



しかはま自然観察会

# のらえもん

2019 年度

No. 13

2020. 2. 22~23

『 人も 自然も みんな友だち 』

## 第13回活動 土呂部の里山散策とメイプルシロップ体験

春のようなあたたかさや吹雪の2日間でした。  
でも、雪遊びをいっぱい楽しみました。そして、  
イタヤカエデから、たくさんの樹液を運びました。

- 1, 日 時 : 2020年2月22~23日 1泊2日
- 2, 天 気 : 1日目・・・日だまりは9℃と、とてもあたたかでした。  
2日目・・・吹雪、5cmほどつもりました。気温は0, 5℃。
- 3, 場 所 : 日光市土呂部66  
民宿 水芭蕉苑に宿泊
- 4, 交 通 : 現地集合
- 5, 参加者 : 2家族 総数7人  
内訳 大人 2  
小学 2  
スタッフ 3

### 6, 活動の様子

春の陽気と真冬の吹雪の両極端を、味わうことができました。

#### ○1日目 (2月22日) : 里山で雪遊び

土呂部に近づいても、道にはもちろん回りの山肌にも雪はありません。日だまりでは、ポカポカの暖かさでした。

はじめに水芭蕉園へ行ってみました。木道を歩いていくと、所々に水芭蕉の小さい三角形の芽が数本かたまって出ていました。三月下旬には、白い包を見せてくれるのでしょうか。

木道や木の根元付近には、いろいろなコケがたくさん生えていました。よく見るとコケの花(胞子体)に気づきました。コケも、こんな小さな花を咲かせながら世代をくりかえしているようです。わたしは小さなコケを見ると愛着心がわき、手で触り「頑張れよ!」とささやいて来るのが好きです。なによりも地面や木にへばりつきながら、寒い日でも暑い日でも、雨が降っても降らなくても、自分だけの光合成で生き続けているそのたくましさに驚かされます。自分もコケを見習わなくちゃ、と思ってしまうのです。

里山に近づくと、北斜面のため10cmほどの雪が残っていました。雑木林に耳を澄ませていると野鳥の声が聞こえてきました。双眼鏡で、ホオジロ・コゲラ・ヤマガラ・カシラダカ・トビを確認しました。以前、この里山でオオアカゲラを見

たときは、とてもビックリしながら夢中で赤黒白の模様を追いました。

やがて全員が集合しました。

子どもたちは、早速雪遊びです。ソリを持って上まで登り、そこから滑ってきます。スピードがでるたびに「キャー！」と、うれしそうです。大人たちは昼食の準備。春日さんが持ってきたガスコンロで、ラーメンスープをつくりました。あったかいつゆものは美味しい！

何回も何回も滑り、あきたら雪合戦。大人と子どもたちで、こうやって遊べることの幸せと平和感！それらを盛り上げてくれる里山と雪。

民宿では、入浴後の夕食。7人もの大家族で食べる食事の美味しさ！語らいは、味をいっそう引き立ててくれました。

そして、コタツの部屋で、大いに盛り上がったトランプ。「じじぬき」「ダウト」のゲームは、真剣さと大笑いのなかで進んでいきました。

#### ○2日目（2月23日）：日光茅ボッチのツアーに参加

朝起きると、視界ゼロの吹雪。「こんなの、今年初めてだわ！」と、女将さんが叫んでいました。雪がどんどん積もってきました。

10時に、スタッフを含めて40名が活動を開始しました。昨日遊んだ里山で、みんなでソリ滑りです。きのうよりも良く滑りました。大人は、子どもたちを見守り、はしゃいでソリに乗る人は少なかったですね。

斜面の途中に、鹿の死体がありました。立派な四段の角を構えた鹿が、骨と皮だけになっていました。スタッフの一人である猟師さんの説明によると、「どこかで撃たれ、ここまで逃げてきて力尽き、キツネやテンなどにまず内蔵を食べられ最後にカラスが食べたのだろう」とのことでした。鹿の最後の姿を、参加者はじっと見つめていました。

カツカレーライスの昼食の後、いよいよメインのイタヤカエデから樹液を採る活動です。茅ボッチの会代表の飯村様が、大きな一本のイタヤカエデの幹にドリルで穴を開けました。すると、その穴から水がポタポタ落ちてきました。これがメイプルウオーターです。なめてみると、かすかに甘みがあります。糖度は1, 5～1, 9%あり、これを煮つめて60%までにするとメイプルシロップの完成です。20リットルから、わずかにペットボトル1本（500ml）しかとれません。土呂部の元気なお母さんたちは、この樹液を、始めは薪で煮つめ、最後にガスで煮つめながら糖度を60%にし、「雪の華」という商品名で道の駅で販売しているとのことでした。

糖度の上がったあたたかい樹液を飲みながら、土呂部生まれの恵・・・メイプルクッキー・トマトやサルナシのジャムなどをいただきました。

#### 7, 親と子のいきいき感想

- めいぷるしろっぷで、おやつのパンがおいしかった。

高野小1年

- すごくでっかいゆきだるまをつくってあそんだのが、たのしかったです。

たのしいな ゆきあそびは ひさしぶり

北区王子小2年